



ヴァイオリン奏者 大募集中！

(パートは応相談)



第15回定期演奏会 “シベリウスと伊福部 昭の世界 ～ 北方の舞踏 ～”

- 期 日 2018年4月8日(日) 14:00開演 (13:15開場)
- 会 場 杉並公会堂 大ホール
- 指 揮 新田 ユリ (アイノラ交響楽団 正指揮者)
- 曲 目 J.シベリウス 音詩「エン・サガ」
J.シベリウス 交響曲 第3番
伊福部 昭 オーケストラとマリimbaのための「ラウダ・コンチェルタータ」
(マリimba独奏 山本 勲)
- 練習日 基本的に 土曜日の午後 または 夜間 (裏面の日程表をご参照ください)
- 条 件 オーケストラのご経験がある方、練習になるべく参加できる方
- 参加費 一 般 …………… 団費 30,000円 + 演奏会参加費 25,000円 前後
(第15回定期演奏会) (※初回のみ10,000円引き)
- 学生・25歳以下 … 団費 5,000円 + 演奏会参加費 25,000円 前後

お問い合わせ まずはメールでお問い合わせください info@ainola.jp
Webサイトからもお問い合わせが可能です <http://ainola.jp>

アイノラ交響楽団 ならではポイント！

- ・フィンランドで研鑽を積まれた新田ユリ氏を正指揮者としてお迎えしています。
- ・丁寧なりハーサルで、透明感のある北国の響きが楽しめます。
- ・「交響曲 第5番 初稿」はじめ、他では演奏できない楽曲も演奏することができます。
- ・今年は「フィンランド独立100周年記念事業2017」に参加し、フィンランドからも活動への評価をいただいています。

“シベ2”、“フィンランディア”だけではないシベリウス・北欧音楽の魅力、是非私たちと一緒に楽しみましょう！
練習後は楽しい飲み会もあります！団のプロフィールは裏面にも記載しています。

【アイノラ交響楽団 第15回定期演奏会 練習日程】

2017年11月現在

10月21日(土)	合奏・団内	18:00 ~ 22:00	江東区文化センター・展示室(東陽町)
10月28日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 17:00	砂町文化センター・サブプレクホール(西大島)
11月4日(土)	合奏・団内	18:00 ~ 22:00	杉並公会堂・グランサロン(荻窪)
11月11日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 17:00	森下文化センター・レクホール(森下)
11月18日(土)	弦or管分奏・新田先生	13:00 ~ 17:00	武蔵野市民文化会館・第1練習室(三鷹)
11月25日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 21:00	久我山会館・ホール(久我山)
12月16日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 20:00	杉並公会堂・グランサロン
12月23日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 21:00	久我山会館・ホール
1月6日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 17:00	江東区文化センター・展示室
1月13日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 22:00	杉並公会堂・グランサロン
1月20日(土)	合奏・遠藤先生	13:00 ~ 17:00	江東区文化センター・展示室
2月10日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 22:00	杉並公会堂・グランサロン
2月17日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 17:00	砂町文化センター・サブプレクホール
2月24日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 22:00	杉並公会堂・グランサロン
3月3日(土)	合奏・新田先生	18:00 ~ 22:00	杉並公会堂・グランサロン
3月10日(土)	合奏・トレーナー	18:00 ~ 22:00	砂町文化センター・サブプレクホール
3月17日(土)	合奏・トレーナー	13:00 ~ 17:00	森下文化センター・AVホール
3月24日(土)	合奏・新田先生	9:30 ~ 17:00	東響クラシックスペース☆100(大久保)
3月31日(土)	合奏・新田先生	13:00 ~ 21:30	東響クラシックスペース☆100
4月1日(日)	合奏・新田先生	9:30 ~ 12:30	東響クラシックスペース☆100
4月7日(土)	G.P.	13:00 ~ 21:00	杉並公会堂・大ホール
4月8日(日)	本番(午後公演)	9:00 ~ 17:00	杉並公会堂・大ホール

()は最寄駅。記載時間は「開室～退室」です。振り下ろしは開室20分後です。

譜面台は持参ください。曲目等詳細は団員メーリングリストにてご案内してまいります。

上記以外にパート、セクション分奏も予定しております。

【アイノラ交響楽団について】

J.シベリウスの音楽をこよなく愛するアマチュア演奏家により2000年12月に設立。

「アイノラ」とはフィンランド語で「アイノのいる場所」という意味。シベリウスは最愛の夫人「アイノ」の名にちなみ、ヘルシンキ郊外に構えた自邸をそう呼んでいました。演奏会ではシベリウスの作品を中心に毎回コンセプトのあるプログラムづくりを心がけています。また、日本では演奏される機会の少ないスウェーデン、ノルウェー、デンマークやバルト諸国のシベリウスと同世代の作品なども、積極的に取り上げています。

正指揮者にはフィンランドと日本を拠点に活動を続ける新田ユリ氏を迎え、その指導のもとで透明感のある音色や北欧音楽特有の「語法」の表現を大切にしながら、年1度の定期演奏会に向けて約半年間の練習を重ねています。

【日本初演記録】

シベリウス	序曲 ホ長調	第2回定期演奏会
シベリウス	劇音楽「クリスティアンII世」オリジナル全曲版	第2回定期演奏会
シベリウス	交響詩「春の歌」作品16 1894年 初稿	第3回定期演奏会
シベリウス	管弦楽のためのバラード「森の精」作品15	第6回定期演奏会
メリカント	交響詩「レンミンカイネン」作品10	第7回定期演奏会
シベリウス	序曲 イ短調	第8回定期演奏会
シベリウス	「報道の日」祝典のための音楽 JS.137	第14回定期演奏会
シベリウス	火の起源 作品32	第14回定期演奏会



**Sinfonia
Ainola**

その他、シベリウスの遺族から特別な演奏許可が必要な、交響曲 第5番 初稿(第13回定期演奏会)や、独唱・男声合唱を含む壮大な交響詩「クッレルヴォ」(第12回定期演奏会、等)など、日本では演奏機会の少ない隠れた名曲も、積極的に演奏しています。